

[ 2022, 5/7 ロジカルシンキング ]

プチワーク①：「考える」とは何をすれば考えたことになるでしょうか？  
アイデアや解決策を頭の中で整理すること

ワーク：NY マンハッタンは高層ビル(日本の2～3倍)が多い。なぜか？

- ・ステータスの象徴のため（より大きい、高い方が凄いという考え）
- ・建物が密集しているため横に広げる土地がないから
- ・NYという街のブランディングのため
- ・世界屈指の観光地で多くの人を訪れるから

最も印象に残った点と理由

アイスバーグのスライドのお話で、意識や習慣が大切だというお話が印象的でした。どの仕事にも通ずることだなと納得しながら聞いておりました。旅行中にビジネスチャンスを見出そうとする釣見さんやお菓子のパッケージを深掘りする社員さんのお話では、意識や思考が自分の視野を広げることに繋がると感じました。

感想

今回の動画では、「考える」の定義から具体的にどう掘り下げていくのかまでお話されておりとてもイメージしやすかったです。「アイデアを出す作業と選別する作業を分けて考える」という話も大変参考になりました。何となく考え始めてアイデアと結論の間を行ったり来たりを繰り返すという過去の自身の経験を振り返りながら聞いておりました。

また、認知バイアスのお話では「元々この性質が人間に備わっている」というのを知っているのと知らないのでは視野も変わってくると感じました。

今後は多方面から客観的に物事を捉えられるように、日常でも意識してこのロジカルシンキングを取り入れてみようと思います。